

平成28年度 中学校社会科副読本 「石巻市の歴史」

指導事例 歴史的分野 「産業の発達と幕府政治の動き」①農業や諸産業の発達

1 指導対象学年 2学年

2 年間指導計画での位置付け

(1) 単元名 「産業の発達と幕府政治の動き」

(2) 単元目標

産業や交通の発達，教育の普及と文化の広がりなどを通して，町人文化が都市を中心に形成されたことや，各地方の生活文化が生まれたことについて考えることができる。

3 指導に当たって

町人文化が都市を中心に形成されたことや各地方の生活文化が定着したことを理解する上で，宮城県や石巻地方の産業や交通の発達が江戸と関わりが深かったことについて気付かせたい。

4 教科書 p 112～123

5 副読本 p 44～63

6 単元の学習・評価について(6時間扱い)

配時	学習内容	評価
1 本時	農業や諸産業の発達	【関】 農業の進歩や諸産業の発達の様子を「石巻市の歴史」を使って意欲的に調べることができたか。 【技】 調べたことをもとに，江戸と石巻のつながりについて自分の言葉で説明することができたか。
2	都市の繁栄と元禄文化	【思】 江戸時代に三都が発達した理由を，政治や経済のしくみから考えることができたか。
3	享保の改革と社会の変化	【思】 幕府の政治改革の影響について，幕府・諸藩・農民などの立場から考えることができたか。
4	田沼の政治と寛政の改革	【技】 田沼と松平の政治を比較し，共通しているところと異なっているところを指摘することができたか。
5	新しい学問と化政文化	【知】 江戸時代の教育や学問について調べ，その特色や影響について理解することができたか。
6	外国船の出現と天保の改革	【思】 外国船の接近と幕府の対応の様子について年表にまとめ，外国船の存在が幕府の新たな課題となっていくことを理解することができたか。

7 本時の学習

(1) 題材名 「農業や諸産業の発達」

(2) 目標

農業の進歩や諸産業の発達の様子を通して，産業や交通のしくみにおける江戸と石巻のつながりを説明することができる。

(3) 本時の指導に当たって

稲作を中心に農業が進歩したことや，全国各地に地場産業が作られ，その一部が現在も伝統産業として残っていることに気付かせたい。また，石巻地域の新田開発や東回り航路の湊として発

展した様子を副読本から調べさせ、江戸とのつながりが深かったことをつかませたい。

(4) 学習過程

段階	学習活動・学習内容	教師の支援
導入 5分	1 大阪の「菱垣新綿番船川口出帆図」と石巻の「奥州石ノ巻図」を提示し、共通点を見つける。	<ul style="list-style-type: none"> 提示する際は、視聴覚機器等を使い拡大する。 *大阪の「菱垣新綿番船川口出帆図」：教科書 P113 石巻の「奥州石ノ巻図」：石巻市の歴史 裏表紙 《予想される生徒の反応》 船がたくさんある 港である 家が見える 石巻はさびしい 石巻の中瀬がある
展開 40分	<p>2 当時の石巻は、江戸とどのようなつながりがあったのかを予想する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">江戸時代の石巻は、江戸とどのようなつながりがあったのだろう。</div> <p>3 教科書資料で確認し大まかなつながりがあったことを理解する。</p> <p>4 石巻の当時の様子をグループで調べる。</p> <p>5 グループで調べたことを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 個人で予想させる。 《予想される生徒の反応》 あまりつながりはない 船でものを運んだ *教科書 P113 の資料⁴「近世の交通と特産物」を使い、江戸と石巻は東回り航路でつながっていることに気付かせる。 石巻の様子を①港のにぎわい ②北上川の改修工事 ③新田開発 ④江戸廻米 ⑤貨幣鑄造 のジャンルに分け、グループで検証させる。 *教科書、資料集、副読本『石巻市の歴史』P45～51, 57 を参考に調べさせる。 自分たちの意見をまとめるために参考にした教科書の文章や資料についての解説を含めながら発表させる。 疑問に思ったことがあれば、発表後に質問させるようにする。
終結 5分	5 本時の学習のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> 全国的な新田開発が、石巻地方でもさかんに行われたことと、米が石巻に集結し、東回り航路で江戸まで運ばれたことをとらえさせる。 重要語句について、内容をきちんと押さえさせる。

(5) 評価

農業の進歩や諸産業の発達の様子を通して、産業や交通のしくみにおける江戸と石巻のつながりを説明することができたか。

(6) 資料別紙

1 江戸時代の石巻は、江戸とどのようなつながりがあったらう？

【予想】

2 教科書資料で分かること

3 グループで検証していこう。

ジャンル

テーマ

【検証】 *参考にした資料・ページもメモしよう！

他のグループの発表から【メモ】

まとめ（例）

- ・石巻は港町で，北上川を通じて多くのコメが集まり，江戸に送られた。
- ・石巻地方は，他の地方と同じように新田開発が活発にされ，収穫量が増加した。
→江戸時代は，現在よりも中央とのつながりが強かった。

3 重要語句の確認

農業の進歩

- 収穫量の増加のため→農具の開発（備中ぐわ・千歯こきなど）
→新田開発（干拓・開墾）
- 商品作物の栽培 →手工業の発展

交通の発達

- 陸路 → 五街道などに宿場町，門前町が栄える
* 飛脚の活躍
- 海路 → 大阪～江戸 「菱垣廻船」「樽廻船」
蝦夷地～大阪 「西廻り航路」 }
東北～江戸 「東廻り航路」 } 年貢米の輸送